

令和元年7月25日
海事局総務課
外国船舶監督業務調整室

世界22カ国・地域のポート・ステート・コントロール（PSC） 検査官のための研修が行われます

8月19日（月）から9月13日（金）までの4週間、国土交通省の全面協力の下、東京MOU（アジア・太平洋地域におけるPSC協力体制）において、世界各国のPSC検査官（寄港国による外国船舶の検査（PSC：ポート・ステート・コントロール）を行う検査官）に対する研修が行われます。

この研修は、東京MOU域内だけでなく、アフリカや中東など22カ国・地域から22名の研修生が参加し、各国におけるPSCの統一的な実施と能力向上を目指して実施されます。

- 東京MOUは、日本財団の支援を受け、域内加盟国・地域の初級・中級技量のPSC検査官に対して、検査内容の統一的実施や検査能力の向上を目的とした「ポート・ステート・コントロール一般研修」を2011年から毎年開催しており、第9回となる今回は22の国と地域から22名が参加します。この研修はグローバルな貢献度が高いとして、国際海事機関（IMO）の技術協力プログラムにも位置づけられています。
- 研修前半の2週間は、横浜市において、外航船舶が遵守すべき国際規則やPSCの実施に関する講習を行います。国土交通省はこの講習に海事局の担当職員及び地方運輸局等のPSC官を講師として派遣します。
- 研修後半の2週間は、全国10カ所の地方運輸局等において、経験豊富なPSC官の指導の下で、外国船舶のPSC実地訓練を行います。
- 取材について
開講式（横浜市、8月19日（月）9時）を公開いたします。取材をご希望の方は8月15日（木）までに下記問い合わせ先にご連絡ください。また、研修後半の地方運輸局等の実地訓練についても取材ができますので、お問い合わせください。

研修の詳細は、別紙のとおりです。



【問い合わせ先】

海事局 総務課 外国船舶監督業務調整室 松本、寺地
（代表）：03-5253-8111（43-178、43-177）
（直通）：03-5253-8639、（FAX）：03-5253-1644